

いわた羅針盤

ら しん ばん

2022年
2月号
2/1発行

No.84

令和3年11月定例会



特集 読書のすすめ



CONTENTS

- P2 特集 読書のすすめ
- P4 11月定例会議案審議
- P6 委員会審査
- P8 代表質問(6会派)
- P15 一般質問(4人)
- P17 トピックス
- P18 インフォメーション
- P19 議会報告会
- P20 審議結果 ほか

※新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインにより取材を行いました。

特集 読書のすすめ



コロナ禍でおうち時間が増える中、読書により多様な体験をしてみたいか、か。今回は、本に親しむきっかけとなるよう、図書館ボランティア、絵本作家、「はじまり読書会」「あっちこち文庫」主催者の方から読書の魅力などのお話を伺いました。

(取材日:令和3年11月11日) (聞き手:市議会民生教育委員会 秋山勝則委員長、小栗宏之副委員長)



よこた だいすけさん

磐田市在住の絵本作家
著書:「いぬとねことたからもの」「ニャンコどこいった?」「私はネコが嫌いだ。」



すが くみ 菅 久美さん

図書館ボランティア
活動内容:視覚障がい者のための音訳



さいとう まさえ 西藤 正江さん (写真右)

「はじまり読書会」「あっちこち文庫」主催者
はじまりのオフィス マネージャー (ワークピア磐市内)



てらだ みつこ 寺田 美津子さん

図書館ボランティア
活動内容:おはなし会、家庭文庫「虹文庫」主宰

読書の魅力を教えてください。

菅 直接体験でなくても、自分の知らないことを知ることができる、体験できることです。

寺田 想像力を働かせて、過去へも未来へも現実を離れて移動ができます。閉塞感や現実の辛さから離れられる、それは逃避ではなく、その体験により、生きる力を本からももらえるところだと思います。

よこた 読書は「それってどうなの」と質問しながら進めたり、分からないまま進んで「あの意味か」と戻ったりするなど、自分も実は参加しているところが面白いのです。

西藤 本は気軽に持ち出すことができ、空いた時間に扉を開いて別の次元に飛んでいけるツールです。いろいろな情報が入ってくるので、同じ体験をしてみたいなという材料になります。

読書が好きになるために必要なことは何ですか。

西藤 身近に本があることが大切です。読書への入り口は、漫画でもよく、そこから、もっと詳しく知るために、文学やドキュメンタリーに進んでほしいです。

よこた 私は書くことで癒されているので、皆さんに絵本を書くことをお勧めめたいです。絵本に挑戦する方が増えれば、読めるものが増えて面白いと思います。絵本は絵が同じでも言葉がどう組み合わせるかで変わってきます。ワークショップで「絵と文字で体験してみよう」「みたいなのをしてみたいです」。

寺田 オンラインで世界中の方たちと、1冊の本について語り合うことで、読み聞かせのボランティアをしています。子どもには、生きていく力を養えるような読書体験をしてほしいです。

菅 ボランティアで視覚障がい者のための録音図書づくりをしています。読み上げソフトもありますが、図やイラストを含めて、人の声で読んだものを聞きたいという利用者の声に、引き続き応えていきたいです。

おすすめの本(ご紹介いただいた本)

▼推理小説「カササギ殺人事件」アンソニー・ホロウィッツ著

▼絵本「はるとあき」斉藤倫著

▼詩集「ぼくがゆびをばちんとならして、きみがおとなになるまえの詩集」斉藤倫著

補足説明

※1 はじまり読書会

お気に入りの本を持ち寄って紹介し合う読書会

※2 あっちこち文庫

人が集まる場所に本を置いてもらい自由に借りられる文庫

これからの読書への理想・夢・思いを教えてください。

菅 電子図書でも楽しい世界に行けると思いますが、やはり手でめくる指先の感覚が好きです。絵本はページめくると次の世界が広がります。飛び出す絵本は面白いと思います。

西藤 一つの本を材料に、異なる世代の方たちが、語り合ったりする場がもっとできると良いです。本はまちづくりや人づくりに役立つと思うので、これからも本でつながりを作っていきたいです。

寺田 用途によって上手に使うことが大切です。個人的には、装丁の美しさ、大きさ、めくる楽しさがある本が好き

よこた 体験から一番思うのは、実は書くことだと思っています。書く際にどのような本からでもいいですが、参考になる言い回しを取り入れるなど、自分が何をどう伝えたいか表現できるようになると、読書も楽しくなります。

寺田 できれば親が心がけて、本を身近に置いてあげることが大事です。本を開くと楽しいことがあるということを原体験として持っている、そこから本の楽しさを感じた子どもたちが自分で読もうというところまで行くと思います。

菅 子どもが小さいうちは、親が読んであげる、自分で読めるようになったら、親が子どもの様子を見て、興味のあるものを薦めてあげられると良いと思います。

菅 電子図書でも楽しい世界に行けると思いますが、やはり手でめくる指先の感覚が好きです。絵本はページめくると次の世界が広がります。飛び出す絵本は面白いと思います。

11月定例会の様子は、インターネットで録画配信しています。
 磐田市議会 配信 検索
クリック

議案審議

令和3年 11月 定例会
 会期 11月26日～12月23日(28日間)

会派名の表記(人数)
 ※3年12月23日現在
 「志」 志政会(9)
 「せ」 せいわ会(6)
 「新」 新磐田(3)
 「創」 市民と創る磐田(3)
 「共」 日本共産党磐田市議団(2)
 「公」 公明党磐田(2)
 「力」 磐田の底力(1)

一般会計補正予算(第9号)などを審議

11月定例会では、市長提出の令和3年度一般会計補正予算など一般議案19件、人事議案1件を審議しました。
 なお、すべての議案の審議結果は最終ページに掲載しています。

議案 第93号
3年度一般会計補正予算(第9号)
 この補正予算は、歳入歳出予算の追加及び債務負担行為の追加であり、歳入歳出予算それぞれに14億6239万8千円を追加し、総額を724億4928万6千円とするものです。

補正予算の主な内容

- 新型コロナウイルススワクチンに係る3回目の追加接種などに要する経費の増額
- 就学児移動経路等における緊急点検を踏まえた安全対策に要する経費の増額
- ふるさと納税寄附金の増額見込みに伴う返礼品等に係る経費や基金積立金の増額
- 給付見込みによる児童手当やこども医療費助成などの増額
- 小中学校修学旅行等の中止や延期に伴うキャンセル料等に対する補助金の増額
- 人事異動等に伴う人件費の補正



返礼品の提案実績を伺う。

返礼品の提案実績を伺う。
 答 うなぎやメロンなどの特産品が多く選ばれている。年度当初に登録した返礼品は345品目であったが、11月末までに81品目の追加提案があり、返礼品数は426品目となっている。



問 新型コロナウイルススワクチン予約システムの改善効果を伺う。
答 他自治体の導入実績により、つながりにくい等の課題の解消など、安定した予約受付が期待できると考えられる。

問 就学児移動経路等の緊急点検を踏まえた安全対策の概要を伺う。
答 抜け道の安全面や各学校が危険と感じる箇所の点検を実施した結果、交差点における車止めの設置、通学路を示すグリーンベルトや道路区画線の整備・補修等を実施する。

問 ふるさと納税寄附金の前年度比較取組による成果や新型コロナウイルスの影響等を含めた増額の要因を伺う。
答 11月末時点で前年度同時期の約1.4倍、約5億1900万円となっている。増額の要因は、新たなふるさと納税サイトを追加したことや、新型コロナウイルスの影響により、全国的に巣ごもり需要が増加したことが考えられる。

問 ふるさと納税の主な返礼品及び

全会一致で可決

議案 第100号
国民健康保険税条例の一部を改正するもの

3年8月20日に「磐田市の国民健康保険事業の運営に関する協議会」から提出された、国民健康保険税率のあり方についての答申を踏まえ、本条例の一部を改正するものです。

改正の主な内容

● 国民健康保険事業の健全な運営を図るための税率等の変更
本会議での主な質疑
問 条例改正による被保険者への影響を伺う。
答 3年10月末現在の試算では、1人当たりの平均年税額は、現行税率では8万9208円だが、改正案では年額で約3500円増の9万2675円となる見込みである。

賛成多数で可決

議案 第105号
3年度旧磐田市民文化会館・旧磐田市民文化振興センター解体撤去整備工事請負契約の締結

3年10月7日に9社による制限付き一般競争入札を行った結果、株式会社カイテック浜松営業所と3億4742万4千円で工事請負契約を締結するものです。

本会議での主な質疑

問 解体撤去整備工事のスケジュールを伺う。
答 4年1月に周辺住民への説明会を開催した後、3月末までに家屋調査、仮囲い、仮設足場の設置などの準備工を行う。その後、本体工事に着手し、5年3月の整備完了を目指す。

問 アスベストの撤去について伺う。
答 事前調査でアスベストを含有している建材を確認し、建材の種類により分類して法に則った適正な処理を実施する。

問 解体撤去後の杭はどうなるのか。
答 基礎杭はそのまま埋め残すことになる。杭を撤去した場合は、周辺地盤にゆるみが生じて、地盤の剛性が低下するおそれがある。今回、埋め残すことによる影響はないと認識している。

問 解体工事における再資源化をどれくらい見込んでいるか。
答 コンクリートやアスファルト、木材などの特定建設資材については、法律に従って適正に再資源化する。総量は、今回工事で排出される廃棄物の約9割となる。

全会一致で可決

反対

加入世帯の負担を抑える改革を
 国民健康保険は、年金生活、自営業、非正規雇用の方等が加入しており、生活困窮や貧困の度合いも増している。国の負担金も減り、市では一般会計繰入れにより、加入世帯の過大な負担に対応してきたが、改正により7割以上が値上げの影響を受ける。国保制度の根本的問題点を指摘し、「反対する」。

日本共産党磐田市議団 高梨俊弘 議員

賛成

本事業の適正な維持・運営に向け
 市は、平成20年度から国保税率を据え置き、財源不足を法定外繰入金に依存してきた。今回の改正は激変緩和措置を行い、市民負担にも十分配慮している。県全体における被保険者負担の公平化、今後の本事業の適正な維持・運営、市財政の負担軽減に向け、現時点の実情に即した必要な改正である。

せいわ会 小栗宏之 議員



旧磐田市民文化会館

委員会審査

議会では、委員会を設置し議案を詳細に審査しています。その内容の一部をお知らせします。

予算決算委員会

■委員長：岡 實 ■委員：議長を除く全議員
■副委員長：高梨俊弘

3年度一般会計補正予算(第9号)

【歳出3款 民生費】

問 しつぺいこども福祉基金積立金2億2000万円の根拠は。

答 ふるさと納税寄附金5億5000万円のうち、半額は寄附者が使途を選択する割合に応じ、基金へ積み立てることになっている。80%をしつぺいこども福祉基金、20%を津波対策事業基金に積み立てる。

【歳出4款 衛生費】

問 コロナワクチンコールセンター電話オペレーターを15人から30人に増員する根拠は。

答 実績と3回目接種の特徴から、対応数を1日平均1600件程度と想定し判断した。



問 使用ワクチンは、ファイザー社製と武田/モデルナ社製を選択できるか。安

答 ワクチン選択の相談対応は、国・県の動向に注視し、医師会との協議の中で決めていきたい。国・県から示されるワクチンの効果とリスクを周知していく。

【歳出7款 商工費】

問 磐田市観光協会補助金の減額と影響は。

答 熊野の長藤まつりの事業縮小で240万6000円、いわた大祭り中止で490万円、合計730万6000円の減額である。市やイベント地区を知ってもらう機会が減ったが、経済的な影響は、聞き取り等を行ったが、ほとんど出ていないとのことだった。

【歳出10款 教育費】

問 コロナ禍による修学旅行の状況は。

答 小学校は、東京都を予定していた学校が県内や山梨県方面に、中学校は、京都府・奈良県を予定していた学校が石川県や県東部に変更している。小学校22校

中21校、中学校10校中9校が実施済みで、残りの学校も実施予定である。※3年12月10日現在

債務負担行為の補正

問 海岸防潮堤整備の債務負担行為の期間を3年度から7年度までにした根拠は。

答 県との工事委託契約を速やかに行うため、3年度中の債務負担行為の設定が必要である。防潮堤の早期完成のため、効率的で実施可能な工程を検討した結果、7年度までの設定が妥当であると判断した。

問 海岸防潮堤の整備区間2.2キロのうち、1.5キロ口とした理由は。

答 区間内は、用地買収が必要な土地があるため、買収が整っている1.5キロを



海岸防潮堤整備の様子(3年8月25日現在)

3年度水道事業会計補正予算(第1号)

問 ゼロ市債が増えてきたことによる業者からの声は。

答 「年度当初は、仕事が少ない時期のため、発注があることはありがたい」といった声や、「今後も継続してゼロ市債を続けて欲しい」という声を伺っている。

※ゼロ市債…「現年度予算の支出がゼロの、市が設定する債務負担行為」の略。

民生教育委員会

■委員長：秋山勝則 ■委員：加藤公人、鈴木弥栄子、小柳貴臣
■副委員長：小栗宏之 ■加藤文重、鈴木喜文、高梨俊弘

市職員の給与に関する条例の一部改正

―改正の主な内容―

●人事院勧告に基づき職員の間末手当の支給割合を改正

問 職員組合との交渉内容は。
答 月例給及び一時金の支給割合は現状維持以上と要求があったが、事務折衝を重ね、国家公務員の改正に準じた同意を得た。しかし、国が改正できていない状況が続いたため、再度協議し、国の改正を待たず人事院勧告に準じての改正として同意を得た。

―意見を付しての賛成討論―

2年連続での手当削減となり、コロナ禍で住民の生命と生活を守るため懸命に奮闘している職員の実態を踏まえると残念と言わざるを得ない。一時金が低い再任用職員の引き下げも容認できない。こうした状況下で職員組合が当局と合意していることから、意見を付して賛成する。

市民文化会館条例の制定

問 正式名称を磐田市民文化会館に決定した理由は。

答 市民に浸透しており、広く認識されていること、文化芸術や市民生活に際し催しを行う場所として市民になじみのある名称として決定した。

問 ホール・設備等の使用料の算定基準は。
答 使用料の算定見直しに関する基本方針を基に算定した面積や維持管理費を部屋の面積で按分して算出等をしている。比較として、近隣の自治体のホール等の使用料を参考にしている。



磐田市民文化会館建設の様子(4年1月現在)

国民健康保険税条例の一部改正

―改正の主な内容―

●国民健康保険事業の健全な運営を図るため、税率等の変更を行うもの

問 資産割廃止の具体的なスケジュールを伺う。

答 2年ごと4回の改正を全体で考えているが、資産割については、1回目4年度、2回目6年度、3回目8年度の段階で資産割がない状態に持っていく考えである。

問 県の運営方針では、9年度までに統一を目指すところである一方、本市では、4年度から2年ごと4回にわたり、10年度までの段階的な改正を行うとのことだが、目標年度に関する県との協議状況を伺う。

答 運営協議会に諮る前に、県に出向き、協議・相談をしてきた。県の運営方針としては、9年度までに法定

外線入れの解消を目指し、医療費適正化の取組を進めていくとのことだが、県も到達可能な段階の保険料水準の統一を目指すという言葉で記載している。国保加入者の負担の大きさを考えると、ここがぎりぎりのラインではないかという判断のもと、計画について、慎重な協議をしてきた。

問 コロナの影響の中、5年度からではなく、4年度から2年ごと4回で改正していくことになった理由を伺う。

答 目標までの改正の回数や上げ幅について、運営協議会で協議した結果、被保険者の負担に配慮して、4年度から2年ごと4回ということである。答申があり、それを最大限尊重する考えで行く。コロナ禍の状況を鑑みただ中で、4年度は、3割程度緩和した形の税率案とした。

新年度予算編成の基本方針について／コロナ禍後の行政の対応について／安心できるまち、人が集まるまちへ向けて

志政会 質問者 小池 和 広 議員



新年度予算編成の基本方針

問 4年度予算の考え方は。

答 安心できるまち、人が集まる磐田市を基本目標とし、子どもたちの安心、暮らしと健康の安心、まちづくりと防災への安心、未来と仕事の安心、安心できる市役所づくりの5つの安心を柱に、安心の土づくり、未来への種まき予算として取り組んでいる。

コロナ禍後の行政の対応

問 今後のデジタル・トランスフォーメーションの進め方は。

答 民間人材の派遣に応募するなど、国の各種支援制度等の活用に向けて準備を進めている。

問 U-Jターン^{※1}のさらなる推進の方向性は。

答 中京圏を中心に、学内ガイダンスや近隣市と連携した就職フェア等を引き続き実施する。市の就活専用サイトの^{※2}スカウト機能による新たなマッチング等で企業の魅力を発信していく。



磐田市文化会館イメージ図

ともに人づくりを進める。

安心できるまち、人が集まるまちへ向けて

問 今後の危機管理の体制は。

答 組織体制の強化とともに、外部人材の活用や内部人材の育成等人材面の強化が必要と考える。

問 (仮称) 磐田市文化会館完成にみる、文化をいかしたまち・人づくりの推進は。

答 隣接施設と連携した一体感のある文化ゾーンが形成される。文化芸術の創造活動を伝える拠点として期待される。語り合う場、ともに成長し合える学び場を創出し、市民とともに人づくりを進める。

問 今後のデジタル・トランスフォーメーションの進め方は。

答 民間人材の派遣に応募するなど、国の各種支援制度等の活用に向けて準備を進めている。

問 未来の農業連携懇話会の取組は。

答 市内の高校、大学等15事業者が参加し、農林業分野の課題解決や新産業の創出に向けた取組を行っている。



問 公民連携の取組と今後の方針を伺う。

答 市民サービス向上や事業効率化、地域経済や地域活動の活性化につながるため、幅広い連携を進めている。今後は、庁内にワンストップ窓口を置き、地域課題の解決等に向け連携を進めたい。

問 地域公共交通の方向性は。

答 地域公共交通計画策定の中で、免許を返納しても移動手段で困らない持続可能な仕組みを検討する。自動運転技術の進展等に対応した施策も計画に盛り込みたい。

問 小中一校の検証と今後の進め方は。

答 学校が適切に運営されているか見ため、地域、保護者からアンケート調査を行い、学校運営の改善を図っていく。確かな学校評価を行い、次の学府一校整備にいかしていきたい。

問 子育て支援の切れ目のない包括支援体制の強化を伺う。

答 妊娠期からの情報、乳幼児健診の結果、訪問や相談の記録等を一元化する子どもカールシステムの構築を進め、子どもの育ちに関わる機関の連携をより強化し支援する。

問 成年後見制度に関する中核機関設置の検討状況は。

答 市の対応窓口が複数あるため、正規職員を配置することで連携がスムーズになるよう、開設の準備を進めている。



市政を問う

代表質問・一般質問 (6会派) (4人)

要旨

代表質問とは？

会派(所属議員が2人以上)を代表した議員が、市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し行う質問を代表質問といい、本市議会では11月定例会で行われます。

一般質問とは？

個々の議員が、市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。

代表質問・一般質問は内容を要約して掲載しています。詳しくはインターネットの録画映像でごらんいただけます。

磐田市議会 配信 検索

会派紹介

令和3年12月23日現在

志政会 9人



芦川和美 寺田幹根 永田隆幸 鳥居節夫 八木義弘 岡 實 小池和広 小柳貴臣 秋山勝則

せいわ会 6人



小栗宏之 本間昭男 平田直巳 加藤公人 鈴木正人 戸塚邦彦

新磐田 3人



加藤文重 芥川栄人 松野正比呂

市民と創る磐田 3人



山下千賀子 虫生時彦 鈴木弥栄子

日本共産党磐田市議団 2人



高梨俊弘 根津康広

公明党磐田 2人



鈴木喜文 江塚 学

磐田の底力 1人



柏木 健

予算編成と行政運営について／ 選ばれるまち 磐田市をめざして



新磐田 質問者 芥川 栄人 議員

問 ジェンダーに関わる問題、多文化共生、価値観の多様化への対応等の取組は。



答 相談窓口等を設置して対応しているが、さらなる機能

選ばれるまちをめざして

問 スタートアップを応援する仕組みづくりと、首都圏に拠点をつくる具体的な内容は。

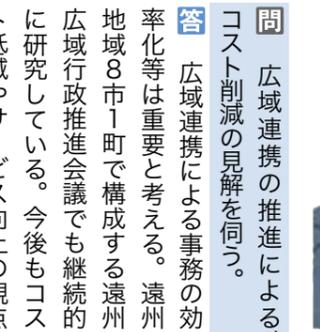
答 市内で創業や起業へチャレンジする方を増やし、本市初のスタートアップ企業を生み出すことを目指して、環境づくりや首都圏のスタートアップ企業との連携等に取り組むたい。首都圏の拠点は、企業等と連携するためのコーディネートセンターを配置した上で、都内シェアオフィス等を活用し、本市活性化のため、情報交換や連携の拠点としたい。

問 年代ごとの福祉的支援の政策・事業をマップ化する考えを伺う。



答 年齢ごとに受けられる支援制度について、分かりやす

問 広域連携の推進によるコスト削減の見解を伺う。



答 広域連携による事務の効率化等は重要と考える。遠州地域8市1町で構成する遠州広域行政推進会議でも継続的に研究している。今後もコスト低減やサービス向上の観点等から、共同処理による対応等、新たな連携を研究する。

特別委員会
複数の常任委員会にまたがる事項や特に重要な事項等を審査するために、議会の議決に基づき設けられます。

常任委員会
条例で任意に設置することができ、市の事務に関する調査を行い、議案等を審査します。本市議会では総務委員会、民生教育委員会、建設産業委員会、予算決算委員会、広報広聴委員会の5つの常任委員会があります。

議会運営委員会
円滑な議会の運営を図るため、議会運営全般について協議・調整を図る会議です。

本会議
議員全員で構成され、市議会の意思を決定するほか、市政全般について質問を行う会議です。市議会に提出された議案や市議会としての意見表明などの可否は、最終的にはすべて本会議において決められます。本市議会では、2月・6月・9月・11月に開会する定例会と、必要ときに開かれる臨時会があります。

本会議



市民の命・暮らしを支える新年度予算編成について／「向陽学府一体校」基本構想・基本計画について／国政と市政にかかわる諸課題について



日本共産党磐田市議団 質問者 根津 康広 議員

問 市独自で無料のPCR検査を実施する考えは。

答 対象や助成の拡充は現時点では考えていない。国からは、健康上の理由等でワクチン接種を受けられない方や感染拡大傾向の地域の無症状者への検査の無料化が示されており、実施方法や費用負担は今後の情報を注視していく。



問 市長はどのような市を指しているか。4年度の予算編成の基本方針について伺う。

予算編成

答 人口減少、デジタル社会への対応、子どもたちの安心暮らしと健康の安心、まちづくりと防災への安心などを政策推進の柱として掲げ、予算編成に取り組んでいる。

問 小中一体校推進の考え方は、一体校整備構想の工程表

答 会館へのアクセス手段は、豊田町駅からのシャトルバス運行が最も有効であり、今後継続して研究していきたい。



問 (仮称)磐田市文化会館への交通機関の整備は。

答 地域包括支援センターや市内中学校・高等学校への聞き取りを実施し、今後は市民向けアンケートを行う。御厨駅へのバス路線の乗入れは利用状況や周辺の交通状況を加味し、当該地区の公共交通の在り方を示すような計画としたい。

問 地域生活支援の拠点の充実について伺う。



答 包括的に障がい者を支援する手法の一つとして考えている。設置については、障がい者団体等との協議や周辺市町の状況を調査した上で検討していきたい。

問 障がい者支援

(案)が出発点となっている。白紙、見直しされたか。

議長・副議長
議長と副議長は、議員の中から選挙で選ばれます。議長は議会の代表者として、議場の秩序を保ち、議事を整理し、議会の事務を処理します。副議長は、議長が不在のときや欠けたときに、議長の代わりに職務を行います。



市議会議員
4年ごとの選挙によって市民から選ばれた「市民の代表者」。本市議会議員の定数は条例で26人としています。



DVへの理解促進と被害者支援について／子宮頸がんワクチンの積極的な接種勧奨の再開に対する対応について／大規模災害時の市立総合病院の対応について／市立総合病院救命救急センター／中東遠の広域連携、広域行政の推進について



市民と創る磐田 質問者 虫生時彦 議員

行政の諸施策について 来年度事業に向けて



公明党磐田 質問者 鈴木喜文 議員

問 今後の新たな地域公共交通の在り方を伺う。
答 自主運行バスの運行基準や全地域に対する統一的な考え方、今後の他系統の退出への対応は、現在策定を進めている地域公共交通計画にその内容を定めていきたい。



問 副市長が目指す市の姿と男女共同参画の推進を伺う。
答 個々の事業の目標達成も重要だが、政策推進の在り方手法が磐田モデルとしてほかの市町から参考にされ、憧れられる市を目指したい。

問 産後ケア事業の見直しと拡充を伺う。
答 現行の訪問型に加え、宿泊型及び通所型の導入や利用可能期間の延長、利用限度回数等の拡大など制度を改正し、4年度から実施できるように準備を進めている。
問 家庭ごみ定期収集委託事業の業者選定と事業者検討委員会について伺う。



問 多胎児育児への支援制度の創設を伺う。
答 4年度から妊婦健康診査を短期的に多く受診できるように、受診票を5回分多く配布し、使用できる期間の幅を持たせるよう考えている。

問 被害者を一時的に保護する場所の確保と市の対応は。
答 県などと連携し、一時保護施設への入所支援を行っている。相談者の安全確保を最優先に対応している。
問 交流センターでの啓発講座の実施は。



DVの理解促進と被害者支援
問 DV被害の現状と課題は。
答 2年度のDVに関する相談は81件で、女性相談の14.8%を占めるが、より相談しやすい啓発活動が重要である。
問 女性相談員の体制強化は。
答 女性相談員をサポートする専任職員を配置するなど、対応の幅を広げている。

子宮頸がんワクチンの接種勧奨の再開に対する対応
問 接種による副反応アンケートの実施と情報提供は。
答 アンケート実施の予定はないが、国からの提供情報について、発信していきたい。
問 女性ドクターによる検診と毎年の検診費用の助成は。
答 女性スタッフが対応するレディースデーを設けている。毎年の助成は考えていないが、受診者増のため啓発していく。



磐田市立総合病院

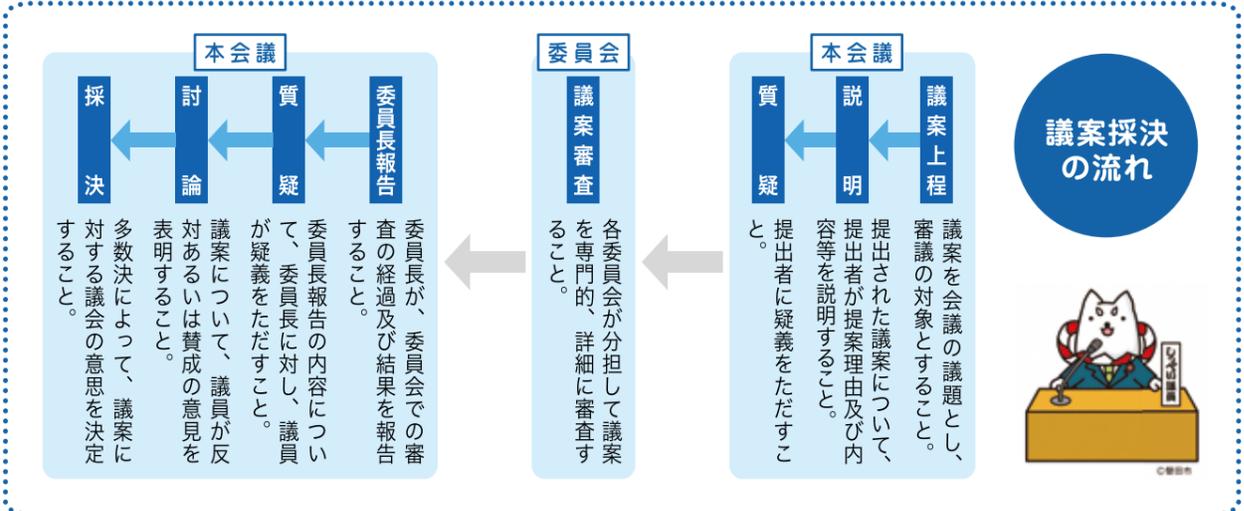
大規模災害時の市立総合病院の対応
問 耐震の現状と災害時の病院機能の維持は。
答 施設は耐震基準を満たしており、災害拠点病院としての機能維持が可能と考える。
問 重症、外来患者の受入可能人数は。
答 病床の空床状況や医師等の参集状況に応じて、院内の災害対策本部で決定していく。
問 医薬品の備蓄状況と不足した場合の対応は。
答 3日分程度を備蓄している。県と関係団体との協定において災害拠点病院への対応が図られるようになっている。



学校給食

問 学校給食費保護者負担金の見直しを伺う。
答 4年度からの見直しを検討してきたが、コロナ禍で経済的に厳しい世帯があることから改定は見送ることとした。今後は、翌5年度の改定を目標に準備を進める。

代表・一般質問用語解説
※1 デジタル・トランスフォーメーション (P9)
※2 スカウト機能 (P9)
※3 成年後見制度 (P9)
※4 ダイバーシティ&インクルージョン (P12)



次代の行政について／若者支援について／子育て・医療・福祉について



一括質問

公明党磐田 江塚 学 議員



問 市の区域の見直しについて伺う。

答 県が策定する区域マスタープランと、30年3月に策定した本市の都市計画マスタープランとの整合性を図り、民間開発が想定される区域を拠点等に位置づけ、市街化編入の検討可能地域とした。

問 区域の見直しは市民の意見がどのように反映されているか。

答 原案の縦覧、公聴会、案の縦覧を行い、市民の意見聴取をしている。今後は早い段階から広報紙等へ掲載し、広く市民への周知に努める。

問 リモート対応型窓口システム導入の考えは。

答 iプラザでも本庁舎の手続や窓口対応が利用できるよう、リモート窓口設置等、できるところから着手していく。

問 磐田市LINE公式アカウントのリッチメニュー活用への考えは。

答 全庁的に推進している電子申請のデジタル化において、LINEを申請窓口のプラットフォームとして活用していきたい。

問 自動車メーカーと協定を結び、電気自動車を災害時に移動式電源として活用する考えは。

答 過去の災害でも各地で活用されており、他市の協定締結内容や活用事例を参考に前に向きに研究していきたい。

問 指定避難所となる小中学校のWiFi設置の必要性は。

答 体育館への設置は必要と考えるが、平時利用がないため、他市の事例を研究する。

問 民法改正に伴う、民地の竹木の枝が公道に越境している場合の対応を伺う。

答 従前から道路法の規定に基づき、原則竹木の所有者による伐採を依頼している。自然災害による倒木等により、道路の通行上、支障を来し緊急を要する場合に限り、市で撤去や伐採を行っている。民法が改正されても、道路に関しては市の対応が変わることはない。

問 野生動物捕獲事業

答 法に準拠した解体施設がある。

問 企業による奨学金返還支援（代理返還）の周知やサポートを支援する考えは。

答 市内企業の人材確保につながるため、市の奨学金返還支援と併せて周知していく。

問 子育て・医療・福祉

問 医療的ケア児が安心して学校生活を送るため、市立病院看護師を学校派遣する豊中市モデルを導入する考えは。

答 先進的な取組を研究し、市立総合病院の存在を前提に体制をまとめていけるように考えている。

問 教育委員会における体制の在り方や静岡県医療的ケアガイドラインを参考に、状況に合わせた体制を整えていく。3年度は実態把握、5年度には運営協議会を設置し、実施していく予定である。

問 医療的ケア児が安心して学校生活を送るため、市立病院看護師を学校派遣する豊中市モデルを導入する考えは。

答 先進的な取組を研究し、市立総合病院の存在を前提に体制をまとめていけるように考えている。

将来のまちづくりビジョンについて／環境問題への取組について



問答

せいわ会 戸塚 邦彦 議員



国から指定を受けた道路(北を望む)
(商工会議所交差点から北側の県道が対象)

問 市の魅力を活かした回遊性のあるまちづくりを伺う。

答 本市の歴史的・文化的資源等を効果的に結びつけ、魅力を発信することで、回遊を生み出し、交流人口の増加等につながることを考える。

問 無電柱化の取組状況と、まちづくりの取組の方向性は。

答 磐田商工会議所交差点から北側の県道が国の計画に位置づけられた。指定を受けない交差点から南側の区間は、機会があることに要望する。事業主体の県は、地域も参画した検討会等の設置を考えており、本市も将来のにぎわい創出に向けた整備となるよう、地域や県と連携をしていきたい。

問 旧市民文化会館・文化振興センターの再活用及び有効活用の決定までのプロセスは。

答 文化振興センターは再活用に向け専門家の意見を聞き検討を進めたが、老朽化が著しい、費用と時間を要する等の指摘から総合的に判断をし、解体することを選択した。利活用のプロセスは現時点で決定していることはない。たたき台を作成し、広く市民に意見を求めていく予定である。

問 磐田駅周辺への自転車専用レーンの整備の必要性は。

答 現状の道路幅員の中で設けることは難しい。今後、道路の改築等を実施する際、交安委員会や地域の意見を聞き、自転車や歩行者の安全を確保できるように整備していきたい。

問 ゼロカーボンシティ表明後の取組状況と今後の方針は。

答 広報紙等での周知、事業者や市民への啓発等出来ることから実施している。今後は環境基本計画を見直す中で長期的な目標を掲げる。

問 歴史文化施設

問 市の文化財保存活用拠点となる歴史文化博物館等の施設は。

答 本市には歴史文化博物館はないが、常設展示施設の埋蔵文化財センターや歴史文書館がある。施設の特徴をいかながら、まずは各施設での展示を、必要に応じて入れ替えることや、中央図書館展示室等で行う企画展や巡回展等の充実に努めたい。

問 歴史文化施設

問 市の文化財保存活用拠点となる歴史文化博物館等の施設は。

答 本市には歴史文化博物館はないが、常設展示施設の埋蔵文化財センターや歴史文書館がある。施設の特徴をいかながら、まずは各施設での展示を、必要に応じて入れ替えることや、中央図書館展示室等で行う企画展や巡回展等の充実に努めたい。

磐田市の方向性／市街化区域と市街化調整区域の線引きの見直しについて／中遠広域一般廃棄物最終処分場について／公共施設のWiFi設備設置について／震災遺構及び神社仏閣と防災／道路と民地の相隣関係／野生動物捕獲事業について／農村の振興について／太陽光発電をめぐる諸問題／歴史文化施設について



せいわ会 質問者 鈴木 正人 議員



問 公共施設のWiFi設置

問 コロナ禍での面会制限に対応するため、市立総合病院のWiFi設置の必要性は。

答 患者サービスの充実と利便性向上のため必要と判断し、導入に向け準備を進めていきたい。

問 市街化区域と調整区域の見直し

問 市の区域の見直しについて伺う。

答 県が策定する区域マスタープランと、30年3月に策定した本市の都市計画マスタープランとの整合性を図り、民間開発が想定される区域を拠点等に位置づけ、市街化編入の検討可能地域とした。

問 区域の見直しは市民の意見がどのように反映されているか。

答 原案の縦覧、公聴会、案の縦覧を行い、市民の意見聴取をしている。今後は早い段階から広報紙等へ掲載し、広く市民への周知に努める。

問 道路と民地の相隣関係

問 民法改正に伴う、民地の竹木の枝が公道に越境している場合の対応を伺う。

答 従前から道路法の規定に基づき、原則竹木の所有者による伐採を依頼している。自然災害による倒木等により、道路の通行上、支障を来し緊急を要する場合に限り、市で撤去や伐採を行っている。民法が改正されても、道路に関しては市の対応が変わることはない。

問 野生動物捕獲事業

答 法に準拠した解体施設がある。

問 指定避難所となる小中学校のWiFi設置の必要性は。

答 体育館への設置は必要と考えるが、平時利用がないため、他市の事例を研究する。

問 太陽光発電をめぐる諸問題

問 山林に設置された太陽光発電施設の、風雨に対する脆弱性を危惧する声をどのように受け止めているか。

答 施設の設置を含めて本市では、1000平方メートル以上の土地利用は、土地利用事業に関する指導要綱に基づき行政指導をしている。風雨

問 歴史文化施設

問 市の文化財保存活用拠点となる歴史文化博物館等の施設は。

答 本市には歴史文化博物館はないが、常設展示施設の埋蔵文化財センターや歴史文書館がある。施設の特徴をいかながら、まずは各施設での展示を、必要に応じて入れ替えることや、中央図書館展示室等で行う企画展や巡回展等の充実に努めたい。



埋蔵文化財センターの館内





一
括
問
答



磐田市の産業について／市の諸課題について

磐田の底力 柏木 健 議員

産業

問 令和時代の産業構造における短期、長期ビジョンは。

答 短期ビジョンでは工業用地の整備を支援し、製造業の誘致とともに事業者が行う事業承継や事業マッチング、SDGs、デジタル化などの支援に取り組む。長期ビジョンでは、製造業に続く産業の柱の創出を目指していきたい。

問 市役所本庁舎の建替えは。70年間庁舎を使用できるよいう長寿命化修繕工事を行っている。70年目までは約20年あり環境も変化するので、今後、時代に適した建物となるよいう検討していきたい。



磐田市役所本庁舎

問 観光に対する考え、フィルムコミッションやメディア等の活用策は。

答 スポーツや自然、歴史、文化等の地域資源を活用し、観光客を広く回遊させたい。メディアの撮影依頼には随時対応している。今後も情報発信に努め誘客につなげたい。

諸課題

問 空き家・旧耐震住宅等への対策は。

答 専門家との意見交換や事業の見直しなど、事業者等との連携により空き家の利活用の推進、住宅耐震化に努める。

問 新市民文化会館の駐車場や公共交通機関の検討内容は。

答 駐車場は、周辺の既存駐車場の効率的な活用、駐車台数増の検討などをした。アクセス手段は現状、豊田町駅からのシャトルバスの運行が最も有効であると考え。交通手段は今後も研究していく。



一
問
答



教育・子育て施策の充実を／文化行政の充実を／ゼロカーボンシティと森林の役割について

日本共産党磐田市議団 高梨 俊弘 議員

教育・子育て施策の充実を

問 本市に夜間中学校を設置するに至った経緯は。

答 本市が目指しているところや入学希望者の数などを総合的に判断し、設置が決まったものである。



問 夜間中学校開設と併せて磐田駅前図書館を整備する考えは。

答 開校に併せて図書館の整備は現在考えていないが、学習交流センターの図書コーナーの活用の在り方については、今後検討していきたい。

問 教員免許更新制廃止に対する見解は。

答 教職員の時間的、経済的な負担軽減の視点から妥当と考ええる。

問 コロナ禍における子どもの貧困への支援策として市独自の奨学金制度創設の考えは。

答 現時点では創設する予定はないが、奨学金制度に限らず先進事例などの情報を集め、様々な可能性を模索しながら子どもの貧困対策について研究・対応をしていきたい。

文化行政の充実を

問 旧磐田市民文化会館、旧文化振興センターの跡地利用は、解体工事中に方針を示していくのか。

答 跡地整備の方針についてはこれまでに市民から頂いた意見を基にたたき台を作成し、広く市民に意見を求めていきたい。

問 市民からの寄贈や市が所有する美術品などの管理の状況と課題は。また、データベイス化による公開への見解は。

答 美術品などは購入、または寄附を受けた担当課で台帳に登録し管理保管をしている。また、データ化による公開については、本市の文化や芸術の魅力発信にもつながることから、方法を検討していく。

代表・
一般質問
用語解説



※5 リッチメニュー (P15)

LINEのトーク画面下部に固定で表示されるメニュー機能のことです。リンクを設定することで、各機能のほか、外部サイトや予約ページなどに誘導することができます。

※6 医療的ケア児 (P15)

心身の機能に障害があり、呼吸や栄養摂取、排泄などの際に、医療機器やケアを必要とする児童のことです。

※7 フィルムコミッション (P16)

地域活性化を目的とし、映像作品のロケーション撮影が円滑に行われるための支援を行う非営利の団体のことです。

※8 夜間中学校 (P16)

いろいろな理由で小学校や中学校を卒業できなかった人や、ほとんど学校に通えなかった人たちが学び直すため、夜の時間帯等に授業が行われる公立中学校のことです。

Topics

11/1 第2次磐田市総合計画後期基本計画(案)に対する提言書を提出

本市議会では、第2次磐田市総合計画前期基本計画が本年度で終了し、新たな5年間の後期基本計画策定作業に入るため、3年7月に磐田市総合計画特別委員会を設置し、執行部から説明を受けるなど、調査・協議を行ってきました。その結果、第2次磐田市総合計画後期基本計画(案)に対する提言を取りまとめ、市長に提出しました。



11/1 磐田市産業振興計画に対する提言書を提出

本市議会では、磐田市産業振興計画の計画期間が本年度で終了し、新たな5年間の計画策定作業に入るため、建設産業委員会の3年度所管事務調査において、磐田市産業振興計画を調査項目とし、計画策定に関する調査・研究・協議を行ってきました。その結果、磐田市産業振興計画に対する提言を取りまとめ、市長に提出しました。



令和3年度議会報告会を開催しました

市議会では、議会基本条例に基づき議会報告会を開催しています。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場開催を取りやめ、3年11月19日から議会ホームページへ動画を掲載する形式で開催しました。映像により議会の災害等対策と予算決算、総務、民生教育、建設産業の常任委員会及び磐田市総合計画特別委員会からそれぞれの所管のテーマについて報告し、議会ホームページ上などによりアンケート形式で意見をお聞きしました。

ここではその一部をお知らせします。皆さまからいただいたご意見は、議会で課題を整理し、結果は後日報告書にまとめ、市議会ホームページで紹介いたします。



議会報告会資料



動画のイメージ

動画は引き続き議会ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



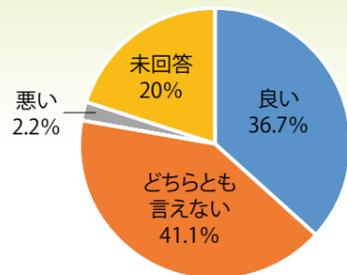
磐田市議会 報告会



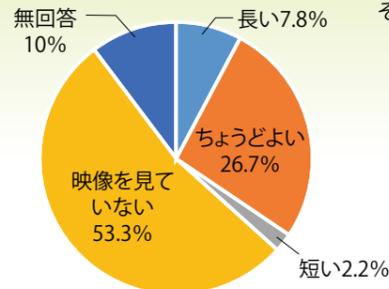
動画掲載とあわせて、交流センターなどに報告会資料を配架しました

議会報告会アンケート結果(n=90) (アンケート実施期間: 令和3年11月19日から令和3年12月3日まで)

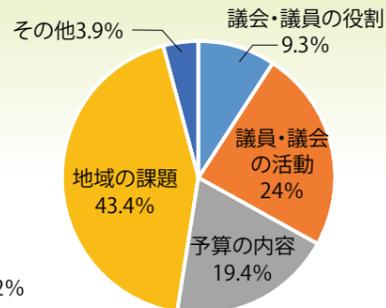
【映像による議会報告会について】



【映像の長さについて】



【今後の報告会でテーマにしてほしいこと】



ご覧になった方の感想 (アンケートから一部抜粋)

- ・誰でも分かるように伝えてほしい。
- ・広報などに掲載されている表やグラフを読むだけでは理解が難しいですが、動画の音声聞くことによって理解しやすくなるように感じました。
- ・動画は資料を読み上げているようですが、資料に書いてあることを手話にする意味があるのでしょうか。
- ・映像による報告会は良い取組ですが、一方通行ですので双方向の取組もお願いします。
- ・盛りだくさんの内容に関する発表ありがとうございました。

Information

市議会の傍聴について

本会議や委員会は、感染症の拡大等に問題がない限り傍聴することができます。傍聴を希望される方は、会議当日磐田市役所本庁舎5階の議会事務局へお越しください。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の事項を必ずお守りください。

1. マスクを必ず着用してください。
2. 6階フロアにアルコール消毒液を設置していますので、入室前に必ず手指を消毒してください。
3. 入室前に体温測定をしますのでご協力ください。
4. 次の方は傍聴できません。
 - ・発熱等風邪の症状のある方
 - ・体調のすぐれない方
 - ・入室前の体温測定で発熱を確認した方
 - ・マスクの着用に協力していただけない方
 - ・体温測定に協力していただけない方
5. 換気を図るため、会場は基本的に窓等を開けて開催しますので、聞き取りにくいことも考えられます。また、必要な場合の寒さ対策は各自でお願いします。

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、傍聴をお断りすることがあります。

スマートフォン等からも議会を視聴できます

パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末からも、本会議、予算決算委員会の模様を視聴することができます。生中継・録画中継を配信しておりますのでぜひご覧ください。

磐田市議会 インターネット中継



議会フェイスブックで情報をお届けします

市議会をより身近に感じていただくため、フェイスブックで市議会の活動を発信し、情報をお届けしています。ぜひ、アクセスしてご覧ください。

URL : <https://www.facebook.com/iwata.gikai>



政務活動費の適正な使用・透明性の確保に努めています

会派は、議員の調査研究、その他の活動に役立てるための必要な経費の一部として、政務活動費の交付を受けることができます。

政務活動費の適正な使用及び透明性の確保のため、会派は経理責任者を設置し、年度終了時に議長あてに収支報告書・現金出納簿・領収書等を提出しています。

また、議会事務局においても、すべての提出書類の内容を確認しています。

なお会派別の収入支出状況・領収書の写し等は市のホームページで公開しています。



審議結果

■全会一致により可決・同意された議案

- | | |
|-----------------------------------|---|
| (1) 市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 | (11) 手数料条例の一部改正 |
| (2) 特別職の職員で常勤のものの給料等に関する条例等の一部改正 | (12) 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 |
| (3) 職員の給与に関する条例の一部改正 | (13) 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 |
| (4) 会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正 | (14) 市立総合病院の使用料及び手数料条例の一部改正 |
| (5) 3年度一般会計補正予算（第9号） | (15) 養護老人ホームとよおか管理組合の解散 |
| (6) // 後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号） | (16) 3年度旧磐田市民文化会館・旧磐田文化振興センター解体撤去整備工事請負契約の締結 |
| (7) // 水道事業会計補正予算（第1号） | (17) 3年度一般会計補正予算（第8号） |
| (8) // 下水道事業会計補正予算（第1号） | (18) 3年度一般会計補正予算（第10号） |
| (9) 市民文化会館条例の制定 | (19) 人権擁護委員の候補者推薦 |
| (10) 部設置条例の一部改正 | |

■意見の分かれた議案

会派名	志政会	せいわ会	新磐田	市民と創る磐田	日本共産党磐田市議団	公明党磐田	磐田の底力	結果
件名	9人(※)	6人	3人	3人	2人	2人	1人	
国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決

※志政会の会派人数は9人ですが、採決は寺田幹根議長を除いた8人で行います。

○：賛成 ×：反対

■その他

- (1) 磐田市議会議員の派遣

2月定例会の予定

(2月18日～3月24日)

日	月	火	水	木	金	土
2/13	14	15	16	17	18	19
					本会議 (議案上程)	
20	21	22	23	24	25	26
本会議 (議案上程)						
27	28	3/1	2	3	4	5
		本会議 (一般質問)			本会議 (議案質疑)	
6	7	8	9	10	11	12
本会議 (議案質疑)		予算決算委員会分科会 (審査)				
13	14	15	16	17	18	19
			予算決算委員会 (採決)			
20	21	22	23	24	25	26
				本会議 (採決)		

※いずれも午前10時から

日程は変更する場合があります。一般質問を行う議員の順番や内容につきまして2月28日(月)にホームページ上で公開を予定しております。また、聴覚障がい者の皆さまの議会傍聴のため、手話通訳者や要約筆記者の手配等を行っています。ご希望の方は、事前に議会事務局(電話0538-37-4822、ファックス0538-37-4845)までお問い合わせください。

表紙の写真

静岡県立磐田西高等学校 3年生

まみや かずき
間宮 和輝さん

この写真は授業で磐田市について調べようと思い、磐田駅へ行った際に撮りました。

普段利用しているときには見落としてしまっていた大きなクスノキが澄んだ青空と合わせ、磐田市の豊かな自然が表れていると思いシャッターを切りました。

何気なく利用している磐田駅の素敵な一面を見ることができました。



コロナの影響を受けて約2年。コロナ禍でも市民の皆さんに議会活動を届けるために、報告会を映像配信するなど新しい試みを行ってきました。これからも「活動の見える化」を意識し、アナログ・デジタルの二刀流で情報発信をしていきます。誇れるまちを一緒に創っていきたいと思いますので、皆さんの声も聞かせて下さい。

(芥川栄人)

【広報広聴委員会】

- 委員長：虫生 時彦 ■副委員長：鳥居 節夫
■委員：八木 義弘、小栗 宏之、江塚 学、芥川 栄人、根津 康広

次回は**5月1日**発行予定です。